

# 過去最大規模の予算

# 一般会計当初予算 440億3000万円

各会計当初予算合計615億4932万1千円、それぞれを可決

## 会計別当初予算

(単位：千円)

会計名	平成25年度 A	平成26年度 B	比較増減	
			増減額(B-A)	伸び率(%)
一般会計	33,610,000	44,030,000	10,420,000	31.0
特別会計				
国有林野払受費特別会計	185	185	0	0.0
教育財産特別会計	557	564	7	1.3
小田川財産区特別会計	877	935	58	6.6
大屋財産区特別会計	144	148	4	2.8
樋ヶ沢財産区特別会計	281	299	18	6.4
土地造成事業特別会計	23,437	68,022	44,585	190.2
国民健康保険特別会計	6,700,547	6,741,426	40,879	0.6
後期高齢者医療特別会計	526,277	538,660	12,383	2.4
介護保険特別会計	4,689,161	4,900,147	210,986	4.5
地方卸売市場特別会計	23,280	25,721	2,441	10.5
公共下水道事業特別会計	1,874,677	2,279,684	405,007	21.6
農業集落排水事業特別会計	1,147,179	834,425	△312,754	△27.3
個別排水処理事業特別会計	66,783	118,029	51,246	76.7
簡易水道事業特別会計	565,243	327,474	△237,769	△42.1
小計	15,618,628	15,835,719	217,091	1.4
企業会計				
水道事業会計	1,512,887	1,570,254	57,367	3.8
工業用水道事業会計	651,759	113,348	△538,411	△82.6
小計	2,164,646	1,683,602	△481,044	△22.2
合計	51,393,274	61,549,321	10,156,047	19.8

## 大雪による農業用パイプハウス倒壊 いち早く復旧対策

### 3月補正取り組みは本市など2市のみ

平成26年3月19日、全ての議案を可決、承認又は同意し閉会となりました。

一般会計3月補正予算ではありますが、特筆すべき事案がありませんので掲載しません。

2月8日から16日にかけて、記録的な大雪となったことで、白河市では観測史上最高

となる積雪となり、農業用施設（育苗・園芸用パイプハウス）等が軒並み倒壊するなどの甚大な被害を受けました。このことから、市の基幹産業である農業そのものが存続の危機にあり、営農再開及び継続も含めた農家の意欲低下が懸念されるとして、再建のた

め補助事業が新設されました。一日も早い再建を実現するため、3月補正に提案され可決しました。このことは、県内13市中白河市と福島市の2市だけであり、迅速な対応は評価に値するものと判断します。



大雪により倒壊した農業用パイプハウス

## 政治倫理特別委員会 設置する

白河市議会は、議員政治倫理特別委員会設置に関する決議を採択しました。その決議についてお知らせします。

### 決議文

1、本市議会に委員8人から成る特別委員会を設置する

ものとする。

2、本特別委員会は、本市議会議員の政治倫理の確立を図り、よって市民に信頼される公正で民主的な市政の発展に寄与するために、議場外での議員活動における政治倫理に対し、次に掲げる事項を審査するものとする。

①議場外での議員活動における政治倫理に反する行為の存否。

②政治倫理に反する行為があったと認定した場合における当該行為をした議員に対する措置。

3、議長は第2項に掲げる行為が発覚した場合、本特別委員会に審査を付託し、閉会中もなお継続して審査することができるものとする。

以上、決議する。  
平成26年3月3日

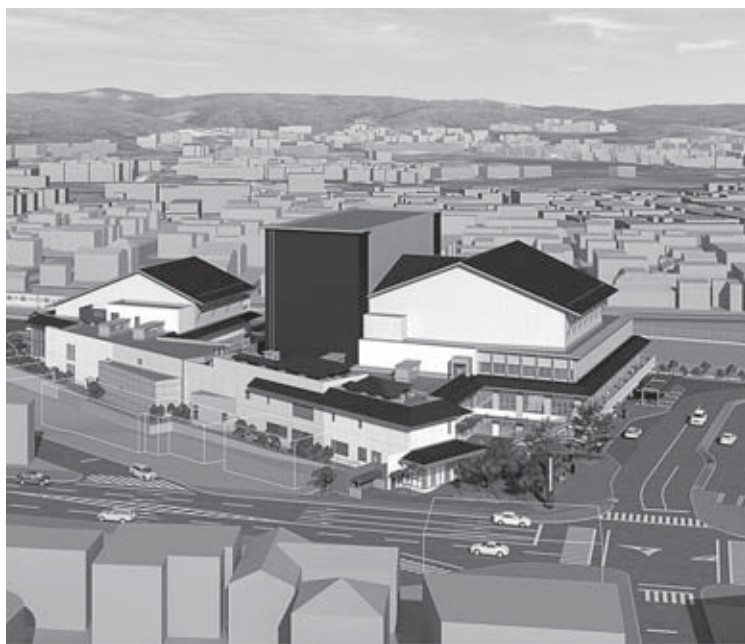
倫理とは、「人として踏み行うべき道。あるいは道徳」とあります。

倫理に悖る行為などと表現される文言を目にしますが、議員においては当然の「教え」であると考えます。

議長から審査付託が無いように、今一度、全議員心新たにしたところです。

# (仮)白河市民文化会館建設事業 建築工事請負契約議決なる！

本体工事請負契約金額 51 億 7320 万円



白河市民文化会館の鳥瞰イメージ

平成26年1月31日招集された臨時議会は、(仮称)白河市民文化会館建設事業建築工事請負契約について、議会の議決を得ようとするものでした。

市民文化会館建設事業建築工事請負契約の内容については、工期／議会の議決を得た日の翌日から平成28年3月25日まで、契約金額51億7320万円、契約の方法は指名競争入札で契約の相手方は宮城県仙台市、大成・兼子組特定建設工事共同企業体となります。

施設の概要ですが、地下1階・地上4階の5階建てで、メインホールの客席数は1104席。サブホールの客席数は、321席となります。また、関連工事として電気設備工事請負契約は、トーエネック・白河特定建設工事共同企業体で15億9354万円。暖冷房衛生設備工事請負契約は、大成温調・芳賀設備工業特定建設工事共同企業体で11億2026万6720円の請負契約が議決されました。

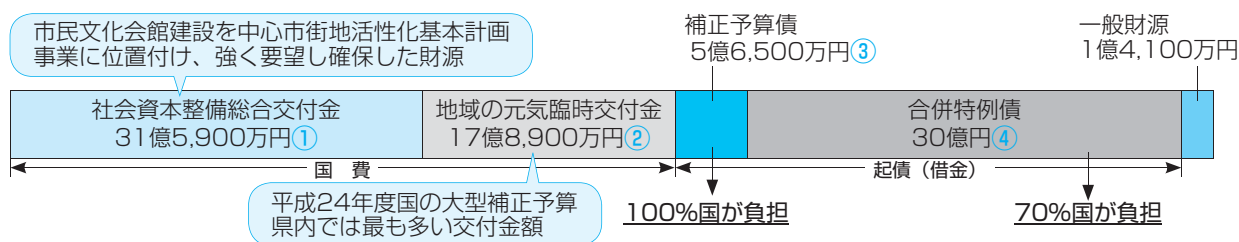
## 建設事業費について 調査報告

(仮)市民文化会館建設が着工となります。市立図書館と共に県南地域の文化の発信拠点として平成28年3月の完成が待たれます。総額で約91億円(うち建設費86億5400万円)の大事業ですが、国からの交付金や後年度補てんされる有利な合併特例債などを積極的に活用し、大幅に市の負担額を軽減しています。下図について説明しますと、②の地域の元気交付金は、平成24年度国の大型補正予算で県内では最も多い交付金額であり、③の補正予算債は100%国が負担するものです。

④合併特例債の30億円については、70%を国が負担することとなっております。

実質的な市の負担額は、10億4100万円です。ここから一般財源の1億4100万円を除いた約9億円を20年間で返済しようとするものです。

### 建設事業費 86億5,400万円 (A) 財源内訳



※実質的な市の負担額(概算)  $(A) - \{① + ② + ③ + (④ \times 70\%)\} = 10億4,100万円$  (建設事業費の約12%)

このうち一般財源1億4,100万円を除いた約9億円を20年間で返済